

# 新エネルギーと次世代自動車の補助金を活用しよう！



幸田町には、新エネルギー導入と次世代自動車購入の補助金制度があるんだよ。  
今回は、その内容について紹介するね！



## ① 住宅用太陽光発電システム

### 【申請条件】

- ・ 自ら居住する町内の住宅の屋根などにシステムを設置すること。
- ・ 町税を滞納していないこと。

### 【補助金額】

1kWあたり2万円  
\*上限：4kW、8万円

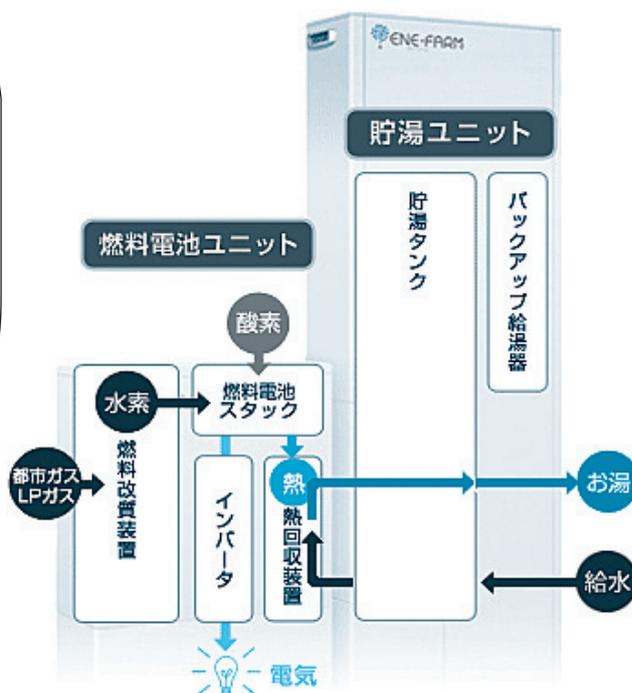
## ② 燃料電池システム

### 【申請条件】

- ・ 一般社団法人 燃料電池普及促進協会 (FCA) が指定したシステムであること。
- ・ 町税を滞納していないこと。

### 【補助金額】

1台 1万5千円



ガスから水素を取り出して電気を作るんだよ。排熱は給湯に利用されるんだ！  
一般的には「エネファーム」と呼ばれているね。



燃料電池システムって  
な〜に？



イラスト出典：一般社団法人 燃料電池普及促進協会

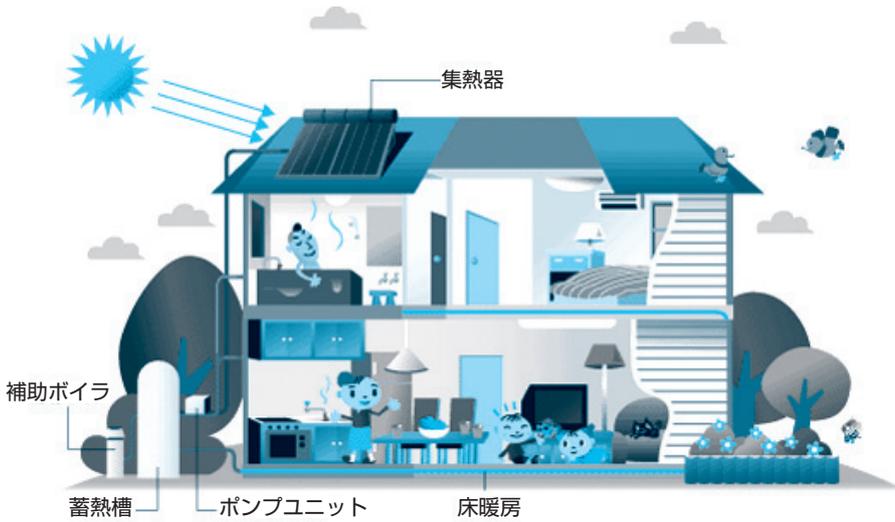
③ 太陽熱利用システム

【申請条件】

- ・ 自ら居住する町内の住宅の屋根などにシステムを設置すること。
- ・ 町税を滞納していないこと。

【補助金額】

- ・ 自然循環型…1台 1万5千円
- ・ 強制循環型…1台 3万円



イラスト出典：一般財団法人 新エネルギー財団

④ 次世代自動車購入に対する補助制度

【対象次世代自動車】

- ・ 燃料電池自動車 (FCV)
- ・ 電気自動車 (EV)
- ・ プラグインハイブリッド車 (PHV)

【申請条件】

- ・ 町税を滞納していないこと。

【補助金額】

① 個人用

- ・ 燃料電池自動車 (FCV)  
車両本体価格 (税抜) の10% (千円未満切捨て)、上限30万円



太陽熱利用システムの申請には、給湯タンクを兼ねた集熱器を屋根上に設ける自然循環型と、貯湯タンクを地上に設置し屋根の上に集熱器を設置する強制循環型があるよ！  
自然循環型はポンプを使わずに自然の力で循環させるから低コスト。強制循環型はコストがかかるけど、屋根に負担をかけないし、中にはエコキュートやエコジョーズと組み合わせることが可能なものもあるんだ。

② 事業用

- ・ 電気自動車 (EV)、プラグインハイブリッド車 (PHV)  
車両本体価格 (税抜) の10% (千円未満切捨て)、上限10万円
- ・ 燃料電池自動車 (FCV)  
車両本体価格 (税抜) の10% (千円未満切捨て)、上限15万円
- ・ 電気自動車 (EV)、プラグインハイブリッド車 (PHV)  
車両本体価格 (税抜) の10% (千円未満切捨て)、上限5万円



電気自動車 (EV)

申請条件がほかにもありますので、詳しくは町ホームページをご覧ください。環境課環境保全グループまでお問い合わせください。

問合せ

環境課 環境保全グループ  
(内線2722)